

JAF公認 準国内競技

2020 JAF関東ジムカーナ選手権 第6戦 / JMRC関東オールスターシリーズ 第6戦

JMRC全国オールスター選抜 第6戦 / スピリッツテクニカルジムカーナ

【特別規則書】

【公示】

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）公認のもとに、国際自動車連盟（FIA）の国際モータースポーツ競技規則に準拠したJAF国内競技規則及びその付則、2020年日本ジムカーナ/ダートトライアル選手権規定、2020年全日本ジムカーナ/ダートトライアル選手権統一規則、スピード行事競技開催規定、2020年JMRC関東ジムカーナシリーズ共通規則及び本競技会特別規則書に従い、準国内競技として開催される。

第1条 競技会の名称

2020 JAF関東ジムカーナ選手権 第6戦 / JMRC関東オールスターシリーズ 第6戦

JMRC全国オールスター選抜 第6戦 / スピリッツテクニカルジムカーナ

第2条 競技種目

ジムカーナ

第3条 競技格式

JAF公認 準国内競技 公認番号2020-1318号

第4条 開催日・開催場所

2020年 7月 12日（日） 筑波サーキットジムカーナ場（茨城県下妻市村岡乙159）

第5条 オーガナイザー

モータースポーツサークルスピリッツ（T-SPIRIT） 埼玉県川越市小中居945-1 代表 熊倉 俊夫

第6条 大会役員

組織委員長：熊倉 俊夫 組織委員：熊倉 和恵 / 堀内 純

第7条 大会審査委員会

審査委員長：木暮 徹也 審査委員：後藤 和弘

第8条 競技役員

競技長：熊倉 俊夫 コース委員長：堀越 亮 計時委員長：堀内 純
技術委員長：和田 修一 救急委員長：高原 友希 事務局長：熊倉 俊夫

第9条 参加車両

2020 JMRC関東ジムカーナシリーズ共通規則、第1章第2条に準じる。

第10条 クラス区分

2020 JMRC関東ジムカーナシリーズ共通規則、シリーズ規定、1. JMRC関東オールスターシリーズクラス区分に準じる。

【A/E（A/E車両）、PN1/2/3/4/5/6（PN車両）、SA1/2/3/4（SA・SAX車両）、SC・D（SC・D車両）】

第11条 参加資格

2020 JMRC関東ジムカーナシリーズ共通規則、第2章に準じる。

第12条 参加申込

2020 JMRC関東ジムカーナシリーズ共通規則、第3章に準じる。

- 参加申込先 〒350-0022 埼玉県川越市小中居945-1
スピリッツ事務局 熊倉宛 TEL 049-235-4886
- 参加申込期間 2020年 6月 18日（木）～ 2019年 7月 2日（木）締切
- 参加料 1名 17,000円
【JMRC関東加盟クラブ・団体のクラブ員は、1,000円割引】
【2020年、SA・A・B・Lシードドライバーは、1,000円割引】
- 参加申込方法 ① 参加申込書・改造申告書に必要事項を記入、署名・捺印した書類と参加料を同封した現金書留での郵送申込。
② 参加申込書・改造申告書に必要事項を記入、署名・捺印した書類を郵送で行い、参加料は下記の口座へ銀行振り込みでの申込。
【振込先】 武蔵野銀行 指扇支店 普通口座 No. 1145076
モータースポーツサークルスピリッツ 事務局長 熊倉和恵
- 参加申込注意事項 銀行振込にて申込の場合、申込期間までに書類並びに参加料振込のいずれかのみの場合、参加申込不備とみなし、参加申込期間内申込完了とはならない。
この場合、一度郵送された書類並びに振込まれた参加料の返還は行わない。

第13条 参加台数

180台を上限とする。

第14条 タイムスケジュール

・ゲートオープン 7:30～

・参加確認受付 7:40～

以降のスケジュールについての詳細は、受理書並びに公式通知にて発表する。

第15条 その他の事項

- ・公式通知等の掲示板は、大会事務局に隣接した掲示板。
- ・ドライバーズ アリーフイングの場所は、受理書等にて発表する。
- ・慣熟歩行は、図示した競技区間を徒歩による慣熟歩行を行う。

第16条 賞典

2020 JMRC関東ジムカーナシリーズ共通規則、第13章、第27条に準じる。

第17条 コロナウイルス対策遵守事項

- 1) 各自が、感染者を出さないという意識での対応・行動・対処を切にお願いします。
- 2) 各自、手洗い・うがい・除菌をこまめに行い、その際のハンドソープや除菌液・消毒液等を持参する事。
- 3) マスクは競技出走以外は必ず着用する事。（マスクは各自持参）

第18条 付則

本特別規則発行後、JAFにおいて決定された事項は、すべて本特別規則に優先する。

第19条 本規則の解釈

本特別規則書及び競技に関する諸規則（公式通知含む）の解釈に疑義が生じた場合は、大会審査委員会の決定を最終とする。

第20条 本規則の施行

本規則は参加申込と同時に有効となる。

大会組織委員会

スピリッツジムカーナ練習会

御案内

2020年JAF関東ジムカーナ選手権第6戦の前日にモータースポーツサークルスピリッツとして下記内容にてジムカーナ練習会を開催致します。御参加をお待ちしています。

- 開催日 2020年 7月 11日(土)
開催場所 筑波サーキットジムカーナ場(茨城県下妻市村岡乙159)
参加費 1名 9,000円 (振込の場合は以下の通りとする)
参加申込 参加申込書に必要事項を記入して、必ず署名捺印の上、現金書留にて郵送もしくは振込入金と郵送または持参にて参加申込してください。
【振込先】武蔵野銀行 指扇支店 普通口座 No. 1145076
モータースポーツサークルスピリッツ 事務局長 熊倉和恵
銀行振込にて申込の場合、申込期間までに下記申込書並びに参加料振込のいずれかのみの場合には参加申込不備とみなし、参加申込期間内申込完了とはならない。
この場合、一度郵送された書類並びに振込まれた参加料の返還は行わない。
- 走行内容 1名4本～5本の走行※台数により変更有り(事務局決定ゼッケン順に走行)
タイムスケジュール ゲートオープン 7:30～
参加受付確認 7:30～ 8:30
慣熟歩行 8:00～ 9:00
練習走行時間 9:20～ 12:00 13:00～15:00(予定)
会場完全退去を16:00にてお願いします。
- 締切り 2020年7月 2日(木) ※12日の大会申込締切りと同日です。
事務局 モータースポーツサークルスピリッツ TEL049-235-4886
〒350-0022 埼玉県川越市小中居945-1

キリトリセヨ

モータースポーツサークルスピリッツジムカーナ練習会 参加申込書

開催日	2020年 7月 11日	12日大会参加クラス			
氏名	フリガナ	性別	男・女	血液型	
生年月日	年 月 日	電話			
住所	〒				
車名		型式			
重複参加	有 ・ 無	重複参加者名			

誓約書

モータースポーツサークルスピリッツ事務局殿

私は、本練習会に参加するにあたり、コロナウイルス対策を充分に行います。そして参加に関連して起こった感染、病気、事故、故障等について自分で責任をとり、他を非難したり責任を追及したり損害賠償を要求したりしないことを誓約いたします。また万一私が事故等を引き起こした場合、事故等に起因する全ての賠償責任を負うことも誓約いたします。そして私は走行を行う能力があり、参加車両についても同じで責任をもった行動をとる事も合わせて誓約いたします。以上、署名を持って誓約いたします。

2020年 月 日

20歳未満の場合、親権者署名

参加者署名

公式通知1

全参加者宛

JAFお知らせ(2020.5.27) JAF公認競技会
基本的な感染対策のあり方の例に則り、
JAF関東ジムカーナ選手権第6戦の特別規則書に、
下記の項目を追加・変更を行います。

追加 *第17条4)

項目1: 参加時に体温測定・症状の有無を確認する。
対応: 入場時に参加者・同行者の体温測定を
非接触体温計で行い、37.5度以上の場合は、接触型
体温計での再測定を行う。それでも、37.5℃以上の
発熱であれば、入場を拒否します。
その場合、参加費の返還は行いません。

変更 *第17条2)

必要な場所に、アルコール手指消毒剤を設置します。
但し、コロナ感染に対しては、自分の身は自分で守る。
が基本ですから、感染リスクへの高い意識を持って
いただき、除菌クリーナー等の携帯を強く推奨します。

大会組織委員会
2020年6月18日15:50

2020年6月18日 JAF承認済

JAFお知らせ(2020.5.27) JAF公認競技会 基本的な感染対策のあり方の例に基づく、オーガナイザー・チェックシート

競技会名: 2020年JAF関東ジムカーナ選手権第6戦, 2020JMRC関東オールスターシリーズ第6戦 スピリッツテクニカルジムカーナ

開催日: 2020年7月12日, 開催場所: 筑波サーキット・ジムカーナ場

オーガナイザー: モータースポーツサークルスピリッツ

競技会のオーガナイズにあたり、下記の感染対策を実施します。

参加者におかれても、コロナ感染に対しては、自分の身は自分で守る意識を高くもって、参加・行動してください。

競技会の前後も含めた適切な感染予防対策の実施

項目	対応
1. 過去2週間以内に症状があった方は参加しない	本チェックシートの公開により、参加者に告知する。
2. 過去2週間以内に渡航歴のある方は参加しない	同上。
3. 体調不良の方が参加しないように配慮する	同上。
4. 飛沫感染等を防ぐ	受理書で参加者へマスクの着用を依頼する。
5. 参加者名簿を適正に管理する	参加者名簿(同行者含む)を事務局で作成し管理する。
6. 主に参加者が触れる場所をアルコール等で定期的に拭き取り	トイレの洗面台等をアルコール洗浄クリーナー等で約1時間毎に清掃を行う。

競技会期間中のクラスター感染発生リスクの高い状況の回避

項目	対応
1. 会場・施設等の全般的な感染予防対策	
1-1. 参加時に体温測定・症状の有無を確認	入場時に参加者の体温を非接触体温計で測定する。また、受理書に同封した問診票にてチェックを行う。筑波サーキットからの要求により、入場時に非接触体温計での測定値37.5℃以上の場合、接触型体温計での再測定を行い、それでも、37.5℃以上の発熱であれば、入場を拒否します。その場合、参加費の返還は行いません。
1-2. 施設内の手指の消毒設備の設置他	必要な場所にアルコール手指消毒剤を設置する。受理書で、参加者への持参も依頼する。
1-3. マスクの着用	受理書にて参加者へマスクの着用を依頼する。
1-4. 施設の換気	審査員室、計時室の換気を適宜実施する。
1-5. 入場者の制限(ギャラリーを含む)	受理書にて参加者へ同行者を最大1名とするように依頼する。クラスター発生時のトレーサビリティを確保するため、同行者は名簿に必要な署名を行う。 会場に入場できるのは、参加者と同時に入場する同行者に限り、競技中は入退門を閉鎖し、関係者以外の立ち入りを禁止する。

項目	対応
2. 受付等	
2-1. 対面する場所の遮蔽対策	免許証、ライセンスの確認のため、対面は必要。ビニールカーテン等で遮蔽を行う。オフィシャルは必要に応じてフェイスシールドを装着する。
2-2. 参加者を密集させない環境	窓口を複数設置する。並ぶ間隔はソーシャルディスタンス1.5~2m(以下SDと記す)とするように、場内アナウンスを行う。
2-3. 資料等配布物について	公式プログラム・ゼッケン・コース図等の配布物をテーブルに置き、参加者が引き取る方式とする。
3. ブリーフィング	
3-1. 屋外であっても身体的距離を確保する	審査委員会、競技役員は紹介のみ。または、距離を保持して肉声で。マイクはアナウンサーのみ使用する。参加者はSDを確保すること。
3-2. 競技についての質問	(競技方法を含む)ブリーフィング資料を受理書に同封し、質問を当日に紙ベースで受領し、当日回答する。(ブリーフィングで回答のみ行う。) 当日の質問については、SDを保って、対面での対応とする。
4. パドック	
4-1. 十分な距離	参加者は指定の場所に、車両、タープ等を駐車・設置する。 基本的に1枠飛ばしのパドック配置を想定しているが、参加台数が確定しないと配置が出来ない。オフィシャル車両を場外に駐車するなど、可能な限りのパドックを参加者に割り振り、密を回避する。*1枠は2.5m幅なので、たとえ隣り合っても、譲り合うことでSDを保持することは可能。
5. 公式掲示板	
5-1. 公式掲示板の免除等	密にならないよう、複数の掲示板を設置する。
6. 公式車検等	
6-1. オフィシャルと選手の身体的距離を確保	SDを維持し、車両検査を実施する。オフィシャルは必要に応じてフェイスシールドを装着する。
6-2. 再車両検査	同上。
7. 競技結果	
7-1. 仮想掲示板を介した結果管理・提供等	密にならないよう、複数の掲示板を設置する。

項目	対応
8. 閉会式・表彰式等	
8-1. 車両保管後直ちに実施	表彰式はクラス毎に行い、密を避ける。参加者はSDを維持しつつ参加する。
8-2. 選手と授与者の身体的接触を避ける	賞典はテーブル等に置き、入賞者が引き取る方式とする。
9. トイレ	
9-1. 便器の蓋を閉めて汚物を流す表示	表示を行う。
9-2. ペーパータオルの設置、または個人用タオル	ペーパーの設置を行う。受理書にて、参加者に個人用タオルの持参を依頼する。
10. 休憩スペース	
10-1. 人数・換気等	休憩スペースは、基本的に体調不良者のみの利用とし、適宜、換気を行う。
11. ゴミの廃棄	
11-1. ゴミはビニール袋に入れ密閉して縛る	受理書にて、参加者に周知を行う。

カテゴリー毎の対策

項目	対応
1. 慣熟歩行	クラス毎に行う、一定の人数による慣熟歩行の時間差スタートを行うなど、コース上が密にならないよう対策を実施するが、参加人数が確定しないと、タイムスケジュールが組めない。よって、受理書にて、方法・タイムスケジュールを通知する。
2. タイヤ交換・サービスの対策	パドックでは、参加者同士が密にならないよう、スペースを譲り合って作業を行うように、場内アナウンスを行う。
3. マーシャルポストの配置	屋外のため基本以外の対策は不要。無線機はポスト長など任意のオフィシャルのみが消毒して使用する。
4. ビデオ撮影	撮影者同士が密にならないよう、スペースを譲り合ってビデオを撮影するように、場内アナウンスを行う。
5. 参加費の返還	競技会期間中のクラスター感染発生リスクの高い状況の回避の1-1.の通り。